

児童図書研究室だより

2011年3月

アメリカの絵本について

アメリカは国としての歴史は浅いですが、1900年代前半の経済的成長を背景に、文化の発展にも多くの力が注がれ、絵本も発展していきました。「**絵本の愉しみ(2)ーアメリカ絵本の展開ー**」(国立国会図書館子ども図書館／編集・発行 2007年)に「アメリカで子どもの本が素晴らしい発達をとげた背景には、図書館員の働きが大きく寄与していた」とあるように、1876年にアメリカ図書館協会(ALA)が誕生した頃から児童サービスの重要性が認識されるようになり、アメリカの絵本の発展につながったという流れもあるようです。

アメリカでは1938年から、前年度にアメリカで出版された絵本のうち最も優秀であると認定された絵本に、ALAからコールデコット賞が与えられています。コールデコット賞を受賞した作家は、センダック、エリック・カール等々、日本でもおなじみの作家が多く、絵本もよく親しまれています。受賞作品については、「**賞をとった子どもの本 10の賞とその歴史**」(ルス・アルツ／著 玉川大学出版部／発行 2009年)に、全て記載されています。賞に名前を冠しているイギリスの絵本作家コールデコットに関しては、「**百年前の絵本ーR・コールデコットの前半生ー**」(ハッリ・ブラクバートン／著 ブック・グローブ社／発行 1997年)、「**現代絵本の父ランドルフ・コールデコットの生涯と作品**」(ジョン・バウストン／著 絵本の家／発行 2006年)に詳しく紹介されています。

「**絵本の歴史をつくった20人**」(鳥越信／編著 創元社／発行 1993年)では、近代絵本の始まりとして、コールデコットが最初に紹介されています。20人の中には、ワンダ・ガアグ、バートン、ベーメルマンズ、エッツ、マックロスキー、H・A・レイ、センダック、マーシャ・ブラウン、レオ・レオニ、キーツの10人のアメリカ絵本作家が取り上げられています。「**絵本図書館ー世界の絵本作家たちー**」(光吉夏弥／著 ブック・グローブ社／発行 1990年)には幅広く58人の絵本作家が紹介されていますが、その多くがアメリカで活躍した、もしくは、現在も活躍中の作家です。「**ワンダ・ガアグ 若き日の痛みと輝き**」(ワグ・ガアグ／著 こぐま社／発行 1997年)、「**センダックの絵本論**」(モーリス・センダック／著 岩波書店／発行 1990年)、「**絵本編集者の眼ーエッツ「もりのなか」を読む**」(松居直／著 かわさき市民がみ出版部／発行 2003年)、「**ようこそ!!マーシャ・ブラウンさん**」(倉敷市立図書館／発行 1995年)、「**トミ・アンゲラー絵本の世界**」(西尾忠久／著 誠文堂新光社／発行 1981年)、「**エリック・カール絵本の世界**」(ブック・グローブ社 2004年)、「**ドクター・スースの素顔**」(ジュー・イス・モーガット／著 彩流社／発行 2007年)など個々の作家について詳しくわかる図書もあります。また、雑誌「**この本読んで!**」(出版文化産業振興財団／発行)の第29号・30号には、「**絵本で世界をひとまわり アメリカ編**」の特集が組まれています。アメリカという国の短い歴史の中で多彩な絵本が出版されてきたことがよくわかります。

平成22年度県立図書館おはなしボランティア研修講座について

岡山県立図書館おはなしボランティアの方を対象とした研修会を本年度も3回行いました。本年度は絵本の絵の方を中心に研修していけるように内容を組みました。3回の内容は以下のとおりです。

第1回(6月11日) 講演「絵本の出来るまで」

講師 米本久美子氏

第2回(10月15日) 演習「絵本の読み比べ 日本の絵本」

講師 県立図書館職員

第3回(3月11日) 演習「絵本の読み比べ 外国の絵本」

講師 県立図書館職員

第2回は、赤羽末吉や片山健、スズキコージなどの日本の作家の作品を、個人あるいはグループで評価したり、お互いに読み聞かせをしたりしました。第3回は、コールデコット賞を受賞した作家を中心に取り上げ、アメリカの絵本の読み比べをしました。作家ごとに作品を見ていく中で、作風を味わえたり、作家の思いが汲み取れたり、時代背景などにも目を向けることができたりと、少し難度の高い研修内容になりましたが、参加された方からは、「楽しかった。」「もっと時間があれば。」との感想をいただき、おおむね好評でした。研修会の要項やブックリストなどの詳細は、県立図書館児童資料班にお尋ねください。

平成22年度備中地区ヨムヨム巡回展示について

今月の5日(土)から15日(火)まで、井原市美星図書館に於いて、児童図書研究室の全点購入図書を約300冊展示しました。また、今回は、県立図書館司書によるミニ講座を「読み聞かせと絵本紹介」と「よみもの紹介」の2本立てで行いました。一般の方、公共図書館司書や学校図書館司書の方、ボランティアの方など、27の方が参加されました。アンケートにて「書評を読んで気になっていた本を手にとってゆっくり味わえるチャンスは有り難い」「最新図書をゆっくりまとめて見られるよい機会」等々の感想を寄せていただきました。来年度も巡回展示を行う予定です。備中・美作地区の図書館から希望を募りたいと思いますので、ご相談ください。

岡山県立図書館 サービス第一課 児童資料班

〒700-0823 岡山市北区丸の内 2-6-30

tel (086) 224-1288

E-mail: libnet@libnet.pref.okayama.jp